

「脱炭素経営 EXPO」出展・特別講演に登壇 太陽光＋自己託送で追加性ありの再エネ利用を提案

太陽光発電開発事業を中核とした再生可能エネルギーの普及促進を展開している株式会社エコスタイル(代表取締役 社長執行役員:木下公貴、本社:大阪市中央区)は、2022年11月16日(水)よりインテックス大阪で開催される「脱炭素経営 EXPO」に出展します。また、11月17日の特別講演では、代表取締役の木下が登壇し、「追加性(※1)」を伴う再エネ電力調達手段として、分散型太陽光発電所によるコーポレート PPA/自己託送スキームを紹介します。

▼ コーポレート PPA/自己託送 サービス詳細：
<https://www.eco-st.co.jp/corporate-ppa/>

(※1) 追加性 (additionality) とは、企業の選択した調達方法が新たな再エネ設備投資を促進して化石燃料の代替に繋がることを意味し、RE100 加盟企業等、再エネ調達に積極的な企業の中で重要視されております。

脱炭素経営 EXPO ブース出展/特別講演 概要

[ブース出展]

展示会名称：第2回【関西】脱炭素経営 EXPO
会期：2022年11月16日(水)～11月18日(金) 10:00～17:00
会場：インテックス大阪(大阪市住之江区南港北1-5-102)
当社ブース番号：E2-1
公式サイト：<https://www.decarbonization-expo.jp/osaka/ja-jp/visit.html>

[特別講演]



講演日時：2022年11月17日(木) 10:00～11:10

タイトル：「脱炭素経営対応 太陽光＋自己託送で追加性あり再エネ利用！」

概要：国内においても、コーポレート PPA で再エネ電力を調達し脱炭素経営を目指す動きが活発化しております。国内で実現可能なコーポレート PPA 及び自己託送を利用した再エネ電力調達スキーム、エコスタイルの再エネ電力普及の取組みについて説明します。

講演者：株式会社エコスタイル
代表取締役 社長執行役員 木下 公貴

略歴：2008年11月(株)エコスタイル 代表取締役社長に就任。2009年より住宅用太陽光発電システムの受注を開始、2012年より産業用太陽光発電システムの受注を開始、2015年より金融商品取引業者として太陽光投資ファンド組成・募集を開始、2016年より小売電気事業を開始。価格競争力と離島を除く全国施工体制により太陽光発電開発施工実績14,714件・812.5MW(2022年9月末日時点)を達成する。2020年よりオンサイト型太陽光発電システム・自己託送を利用したオフサイト型太陽光発電システム・PPS電源用太陽光発電システムの普及に取り組む。

申込詳細：<https://reed-speaker.jp/Seminar/2022/sew/kansai/top/?id=DCM#DCM-S1>

会社概要

エコスタイルは、発電所用地の収集・開発から EPC（設計・調達・建設）・O&M（運営・保守）・電力供給をワンストップで提供しており、全国エリアをカバーする体制を構築しております。太陽光発電の精緻な発電予測も含めた再エネ電力調達のトータルエネルギーソリューションを通じて、FIT に依らない低圧・分散型太陽光発電のバルクスキームを展開し、2050 年のカーボンニュートラル達成に貢献してまいります。

■株式会社エコスタイル

会社設立：2004 年 10 月 5 日

代表取締役：木下 公貴

資本金：605 百万円

所在地：大阪市中央区道修町 1 丁目 4 番 6 号

事業概要：オフサイト電源開発事業、オンサイト電源開発事業、電力小売事業、太陽光発電事業

開発実績：14,714 件・812.5MW（2022 年 9 月末日時点、太陽光発電開発施工実績）

U R L： <https://www.eco-st.co.jp/>

◇本プレスリリースのお問合せ先：06-6232-1755（エコスタイル 経営企画課）